

全日病発 第81号

2021年6月11日

会 員 各 位

公益社団法人 全日本病院協会

会 長 猪口 雄二

医 療 従 事 者 委 員 会

委員長 井上健一郎

## 2021年度第16回看護部門長研修コース 開催のご案内

平素より当協会の活動に深いご理解をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、2020年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、開催中止となりました看護部門長研修コースにつきまして、2021年度は全面オンラインで開催する運びとなりました。

当協会医療従事者委員会では、2005年より看護部門長を対象にした看護部門長研修コースを行っており、今回で第16回目となる研修を開催する運びとなりました。

本研修は、看護部門長の「経営革新・実践力強化」を目的として、経営感覚、イノベーション、実践力の3つの狙いを軸に講義・演習等を行ない、原則全7単位（9日間）の出席及び課題の提出（医療従事者委員会にて審査）の条件を満たした方を「看護管理士」として認定しております。

尚、詳細につきましては同封いたしますパンフレットをご高覧いただき、貴院の看護部門長もしくは次期看護部門長の方に、是非とも参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

参加をご希望の方は、2021年7月20日（火）までにFAXにて参加申込書をご送付ください。

今年度も多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

お問合せ先

公益社団法人全日本病院協会 医療従事者委員会担当

〒101-8378 東京都千代田区神田猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7階

TEL/03-5283-7441 受付時間/平日9:30~17:30（土日祝を除く） FAX/03-5283-7444

## 第16回看護部門長研修コース 参加のお勧め (看護部門長の「経営革新・実践力強化」)

公益社団法人 全日本病院協会

会長 猪口雄二

日頃より当協会の活動にご協力ご支援をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症の拡大につきましては、変異種の発生も加わり、東京では3回目の緊急事態宣言(2021年4月25日)が出され、いまだ収束への見通しが立たない状況でございます。

近年の我が国の現状といたしまして、2025年には団塊の世代が75歳以上という高齢化の進展に伴う大きな変化を見据え、医療介護総合確保推進法による改革が進められており、高度急性期から在宅医療まで、患者の状態に応じた適切な医療を、地域において効果的かつ効率的に提供する体制を整備する必要性が唱えられている中で、今回の世界的規模の新型コロナウイルスの感染拡大は、まさに未知の領域であり、その影響はいまだ計り知れません。

このような中で、医療の質を向上させながら健全な病院経営を継続するためには、病院組織内で最大の職員数を擁する看護部門のマネジメントは大変重要であり、それを率いる看護部門長の役割はますます大きくなってきています。

特に、医療制度改革や病院の経営的側面の理解、さらには部門内の問題解決能力やコミュニケーション能力など、管理者としての役割を果たすために必要な知識や能力の習得が求められています。

当協会では上記の認識を踏まえ、看護部門長の経営革新・実践力強化を図ることを目的に、2005年度より看護部門長研修コースを実施してまいりました。

しかし様々な状況の変化により、旧来の知識だけではなく、新しい情報や知識を取り入れ続けることが必要とされているという認識のもと、また近年、多くの同コース修了者の方々から、自身の資質の維持・向上を図るために認定・更新制度創設の要望が上がっていることもあり、2015年度より「看護管理士」認定と5年間の更新制度を導入いたしました。

本研修は、過去の受講生の声を反映させながらカリキュラムを継続的に更新しており、より実践的な能力を身につけることができるよう内容を充実させています。

なお、今回で第16回を迎える本研修は、新型コロナウイルス感染症の関係から、全面オンラインでの開催とさせていただきます。

会員病院におかれましては理事長・院長のご理解のもと、看護部門長の積極的なご参加について、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。



### 公益社団法人 全日本病院協会

全日本病院協会 医療従事者委員会



第16回 (2021年度)

## 看護部門長研修コース (看護管理士認定)

### 受講のご案内

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

#### 受講要件

- 受講者は現在看護部門長または看護部門長が推薦する者であることが望ましい。
- 受講者は管理者が当研修会の受講を認めた者であること。

#### 開催日程

- 第1単位 2021年8月3日(火)
- 第2単位 2021年8月24日(火)
- 第3単位 2021年9月10・11日(金・土)
- 第4単位 2021年10月5日(火)
- 第5単位 2021年10月19日(火)
- 第6単位 2021年11月2日(火)
- 第7単位 2021年11月19・20日(金・土)

受講料/全単位9日間 会員 150,000円(税込金額 165,000円)  
非会員 250,000円(税込金額 275,000円)

#### 看護管理士認定について

本研修では、以下の要件を満たした方を看護管理士として認定いたします。

- 原則全7単位(9日間)の出席
- 修了後、課題の提出(医療従事者委員会にて審査)

受講定員/48名

申込締切/2021年7月20日(火)

※定員に達し次第受付を終了させていただいております。

その他/Zoomを使用したオンラインでの研修になります。つきましては、有線LANで繋がったパソコンをご用意ください。研修会前に事前の接続テスト等の実施を予定しております。



公益社団法人 全日本病院協会



# Program

●講師・講義内容は変更になる場合があります。

## 目的は看護部門長の「経営革新・実践力強化」



1. 経営感覚
2. イノベーション
3. 実践力



病院・医療経営を取り巻く環境が更に厳しさを増している中、看護部門長は、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画し、医療の質を向上させ医療収益の拡大に貢献していくことが求められています。医療の現場で何が起きているのか、社会は医療・看護に何を期待しているのか、患者及び職員の満足度を向上させるために何をしていくべきか。

本研修では、自身の価値観の視点を見つめ直し、自己課題と向き合い、経営革新・実践力の強化を図る事を目的として開講いたします。

基本講義	池上直己先生 高橋陽子委員 池田聖徳講師 青木忠祐講師 鎌田博司講師 高橋素子委員 田中 信講師 齊藤靖枝委員	<病院経営環境> 医憲改革の動向と現場の対応 看護現場の変革について 選ばれる病院になるために 病院の数値：財務会計 管理会計 ストレス対処能力を高めるメンタルヘルスケア コロナ禍の看護管理 ヒューマンスキル 目標到達の確認
課題検討	萩原講師	テーマ別基本構想 テーマの環境分析 グループテーマの課題体系化 グループ課題体系に基づく個人別テーマ設定 個人別テーマの構想設計 プレゼン資料作成～模擬プレゼン～最終発表

	第1単位	第2単位	第3単位		第4単位	第5単位	第6単位	第7単位	
9:00 10:30	ガイダンス	高橋(陽)委員① 看護現場の 変革		田中講師① ヒューマン スキル	鎌田講師① ストレス マネジメント	田中講師③ ヒューマン スキル	課題検討 個人別 テーマ構想②	課題検討 プレゼン方法 設定	課題検討 プレゼン 予行演習①
10:30 12:00	池上先生 講義	高橋(陽)委員② 看護現場の 変革		田中講師② ヒューマン スキル	鎌田講師② ストレス マネジメント	田中講師④ ヒューマン スキル	課題検討 個人別 テーマ構想③	課題検討 模擬 プレゼン①	課題検討 プレゼン 予行演習②
13:00 14:30	齊藤委員① 目標到達の 確認	池田講師 選ばれる 病院	青木講師① 財務会計 管理会計	齊藤委員② 目標到達の 確認	高橋(素)委員 コロナ禍の 看護管理	課題検討 個人別 テーマ設定①	課題検討 個人テーマ グループ内検討	課題検討 模擬 プレゼン②	発表
14:30 16:00	課題検討 テーマ別 基本構想①	課題検討 テーマ別 基本構想③	青木講師② 財務会計 管理会計		課題検討 課題体系化 ①	課題検討 個人別 テーマ設定②	課題検討 プレゼンの 資料作成①	自由検討時間	
16:00 17:30	課題検討 テーマ別 基本構想②	課題検討 テーマの 環境分析①	課題検討 テーマの 環境分析②		課題検討 課題体系化 ②	課題検討 個人別 テーマ構想①	課題検討 プレゼンの 資料作成②	自由検討時間	～ 16:00

## 2021年度第16回看護部門長研修コース 受講申込書

	<b>記入日</b>	年	月	日		
<b>受講者氏名</b>	ふりがな	<b>年齢</b>		印		
<b>E-mailアドレス (個人)</b>	※事務局からのご連絡は主にE-mailにて行います。記載の無いものは無効					
<b>役職名</b>		左記役職での 経験年数	現在の病院での 勤務年数	他の病院も合わ せた勤務年数		
		年 月	年 月	年 月		
<b>病院名</b>		<b>会員</b>	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員		
<b>病院所在地</b>	〒 -					
<b>TEL</b>		<b>FAX</b>				
<b>ホームページURL</b>						
<b>経営主体 (法人名)</b>						
<b>種別</b>	一般 ( )床	療養 ( )床	精神 ( )床	感染 ( )床	結核 ( )床	合計 ( )床
<b>理事長名</b>			<b>院長名</b>			
<b>応募理由 (いずれかに○)</b>	1. 理事長・院長より勧められて		2. 自身で理事長・院長へ提案			
	3. 他の人に勧められて(推薦者 )		4. その他( )			

### <応募要項>

#### 1. 受講要件

同封のパンフレットをご参照下さい。

#### 2. お申し込み方法

- ①本申込書に必要事項をご記入の上、「承諾書及び誓約書」と一緒にFAXにて事務局までお送り下さい。
- ②申込書受理後、「確認書(受講料お振込みのご案内)」をFAXにて送信致しますので、内容をご確認のうえ受講料を2021年7月20日(火)までにお振込下さい。  
2021年7月20日(火)以降に参加をキャンセルされた場合、受講料は全額返金できかねますのでご了承ください。  
申込書をFAX送信後7日たっても確認書が届かない場合は下記の事務局までご連絡下さい。
- ③おって、受講者の簡単な経歴等をお伺いする為の「研修前調査票」等をお送りいたしますので、必要事項をご記入の上ご返送下さい。

#### 3. お申し込み締切日

2021年7月20日(火) ※定員に達し次第、受付を終了させていただく場合がございます。

#### 4. 病院情報及び調査票情報の利用目的

- ①研修において、自院の課題を分析する為に病院の情報を利用する事がございますが、研修の関係者とは機密保護の契約を結んでおりますので、病院の情報を本研修の目的以外に使用することはございません。  
※上記に基づき、別紙の「承諾書及び誓約書」をご捺印の上、本申込みと一緒にFAXにてお送りください。
- ②研修前にご提出いただく「調査票」は、講師が受講者情報を把握する為、また、受講者間での交流の為に利用します。調査票の内容を、本研修の目的以外に使用することはございません。

#### 5. オンライン研修について

Zoomを使用したオンラインでの研修になります。つきましては、有線LANで繋がったパソコンをご用意ください。研修会前に事前の接続テスト等の実施を予定しております。詳細につきましては後日、メールにてご案内いたします。

#### 6. お申し込み・お問い合わせ先

公益社団法人全日本病院協会 事務局 看護部門長研修コース担当  
〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F  
FAX:03-5283-7444 E-mail: jyujisya@ajha.or.jp

## 承 諾 書

公益社団法人全日本病院協会が主催する「第16回看護部門長研修コース」において、研修会の目的の範囲内において、当施設から受講する者が、当施設の院内データを使用することを承諾いたします。

2021年\_\_月\_\_日

施設名：\_\_\_\_\_

代表者氏名：\_\_\_\_\_ 印

---

## 誓 約 書

私は、公益社団法人全日本病院協会（以下、全日病）が主催する「第16回看護部門長研修コース」において知り得た他施設の情報を、当研修会の目的以外で使用しないことを誓約いたします。

2021年\_\_月\_\_日

施設名：\_\_\_\_\_

受講者氏名：\_\_\_\_\_ 印

---

上記承諾書及び誓約書にご署名、捺印いただき、受講申込書と一緒にFAXにてお送りください。

※1 承諾書につきましては代表者氏名及び代表者印を捺印ください。

※2 誓約書につきましては受講者氏名及び受講者の認印を捺印ください。

2019年度受講者の声



医療法人りんどう会  
向山病院  
月城 亜由美

『看護部門長研修を受講して』

地域包括ケアセンターのセンター長となり半年目での参加でした。管理者としてどう動くべきか悩み業務するなかで、今回の研修参加を薦めて頂き参加しました。各分野の講師の方々の講義は学ぶことが多く、自病院でも取り入れていきたいと思える大満足の内容でした。

3単位を通して同じメンバーでのグループワークは、みんなで助け合いながら一つの課題を完成させていき、個人課題も難しいものでしたが大変だった分達成感があります。自分たちの課題だけでなく、他のグループの課題も興味のあるものが多く、どれも今後の参考にしたいと思えるものでした。

今回、全国に仲間が出来たことも、この研修に参加して良かった点です。これからこのネットワークを生かしていきたいと思えます。

講師の先生方、全日病事務局の方、受講生の皆様、グループの皆様に深く感謝します。本当にありがとうございました。



社会医療法人春回会  
井上病院  
富永 潤史

『他職種から看護部門長研修に参加して』

私の職種は臨床工学技士ですがこの度第15回看護部門研修に参加させて頂きました。はじめはお門違いな挑戦かと不安もありましたが、第1単位を終えた時にはその不安よりも充実感に満たされ、以後楽しく手応えを感じながら受講することができました。

研修では、医療をとりまく社会情勢やデータ分析からの客観的な視点と医療機関が健全かつ、安定した運営を維持していくうえで必要な項目を学ぶことができました。また、現場からの叩き上げだけでは身に付けることが出来ない体系的なストレスマネジメントやヒューマンスキルを学ぶ機会もありとても深みのある研修でした。グループワークは大変でしたが、講師の先生によるご指導やグループメンバーとディスカッションを繰り返すことで、表面的な問題から本質に迫ることができたと実感しています。

この度、私の挑戦に寛大に対応して下さいました講師の先生方、全日病事務局の皆様、そして受講生の皆様、深く感謝いたします。本当にありがとうございました。



医療法人誠心会  
あさひの丘病院  
深田 徳之

『学びと気づきが盛りだくさん！活用できる知識がいっぱい！』

「これ、いかない？」理事長から見せられた看護部門長研修コースのパンフレット。内容に興味をわいて「いきます！」とすぐに返事をしました。

この研修には全国の医療機関で活躍されているいろんな役職の方が参加されていました。グループワークでは同じような悩みを持つ医療機関がたくさんあることや、それをどのように解決しているのか情報交換や一緒に考えることができました。

講義では診療報酬や厚生労働省の指針から、これからの病院経営はどのようにあるべきか考えることや、経営品質プログラムを実際に行った病院の取り組み、財務会計・管理会計という普段はふれないお金の流れなど、多岐にわたる学びがありました。

研修で学んだ内容は盛りだくさんですが、さっそく学んだことを活用して問題点を考えプレゼンテーションを行い、病院内での活動を始めています。

この研修に参加することでレベルアップすることができたと思います。ぜひ参加を勧めたいです。

講師の先生方、全日病のスタッフの方々、一緒に学んだ受講生のみなさん、ありがとうございました。



社会医療法人慈恵会  
聖ヶ丘病院  
横田 倫子

『看護部門長研修に参加して』～満足感と達成感～

看護部長に就任し半年が経過しましたが、管理者としてはまだまだ未熟極まりなく、今後どうすべきかどうあるべきか、毎日悶々と悩む日々でした。そんな時、院長からこの研修のパンフレットを渡され「こういう研修があるよ」と声をかけて頂きました。

3日間×3単位、全日程に参加できるか不安と迷いが生じましたが、今抱えているこのもやもや感をどうにかしなければ、と参加することにしました。

結果、期待以上の講義の充実さに大満足でした。看護管理、財務・管理会計、ストレスマネジメント、ヒューマンスキルなど、今までの自分の看護の振り返りや自身の特性を客観的に知ることもできました。グループで取り組んだ課題解決、発表に至るまでの団結力、発表後の充実感と達成感。そしてなんととっても全国に共に学んだ仲間が出来た事。これからも大切な宝として大事に繋がって行けたらと思います。

今回の学びは看護部長として前に進んでいく大きな力となりました。

今回お世話になった素敵なオーラのある講師の方々、全日病のスタッフの皆様、そして共に学んだ仲間達、ありがとうございました。